

<支部・準支部だより>

JDSの仲間たち

No.7 埼玉浦和支部
(コスモス)

● あゆみ

1987年に7家族で始まったコスモス。一見ひ弱そうで可憐な花だけれど、実はしなやかでとても強い花。自分たちの子どももそうあってほしいという願いをこめて名づけられました。10周年のときに作成された記念誌をみると、当初から子ども同士のつながり、家族同士のつながりを大切にしている様子がよくわかります。

先輩方の想いを受け継ぎながら25周年でも記念誌を制作。また玉井邦夫代表理事や埼玉小児医療センターの大橋博文先生にもご臨席いただき記念パーティーも行いました。そして、今年はちょうど30周年。

今では158家族となり、コスモスの賛助会員や地域の皆様にも支えていただき、子どもたちは豊かに強く成長しています。

● 活動

4月に行う総会でその年の活動内容を決め、毎月の定例会や会報で情報を共有しています。現在は、年齢別にベビー・キッズ・ジュニア・中高生・ユースと、5グループに分かれて活動しています。

主な活動は、ベビーは月1回のおしゃべり会、キッズは就学にむけての勉強会、ジュ

ニアは夏の遠足があります。以前は全体で行っていたクリスマス会も、現在は各グループごとに楽しんでいます。ほかには、将来を考える会による勉強会や地区ごとによる親睦会があります。

人数が多くなり、全体で集まるのが難しくなっているなか、遊ぼう会によるバーベキュー大会は毎年多くの参加者で盛り上がっています。また、今年は30周年ということもあり、来年1月には全体の交流会を企画しています。

余暇活動が充実できるように、中学生以上のグループは、毎月カラオケやバス遠足などのイベントをボランティアさんと一緒に楽しんでいます。また、昨年度からは障害者交流センターのスポーツ担当のみなさんにご協力いただき、楽しく体を動かすサークルを近隣の親の会とともに立ち上げました。昨年の3月21日「世界ダウン症の日」には、県内の他団体の方々と一緒にスポーツイベントを楽しみました。

顔を合わせ話をすることで悩みを共有したり、子どもの成長を喜び合ったり、子どもたちも安心して仲間とのつながりを楽しめる、そんな活動をこれからも続けていきたいと思っています。

● 支部長より



香取 優子

息子は16歳。コスモスの中ではちょうど真ん中の年代になります。少し先を歩んでいる先輩方に支えていただいて今があります。一人ひとりの力は小さくても、コスモスにはたくさんの仲間がいることで、みんなで前に進んでいくことができていると思います。30年間積み重ねてきたことを引き継いで、これからの世代に伝えていけたらと思っています。

- ◆ 支部長：香取 優子
- ◆ 支部会員：158 家族
- ◆ 設立：1987年10月
- ◆ 対象地域：さいたま市と周辺市町村
- ◆ ご本人の年齢：0歳～34歳
- ◆ 連絡先：

urawa-cosumosu@outlook.com



年代の枠を越え大勢で楽しんだ秋ヶ瀬公園でのバーベキュー